

No.03-24 シンポジウム

●ハイブリッド開催●

Vehicle Dynamics再考

ヒトの感性を踏まえた車両運動性能設計の新たな視点

jsae 公益社団法人 自動車技術会

日時 2024年11月11日(月) 10:00～17:00

現地会場 東京工業大学大岡山キャンパス デジタル多目的ホール

主催：公益社団法人 自動車技術会 企画：車両運動性能部門委員会

シンポジウム概要

クルマの電動化・自動化・知能化が進み、クルマの在り方が変わりゆく中、変わらず安全性・快適性のキーとなる“Vehicle Dynamics”を見つめなおし、ヒトとクルマの関係、そしてその在り方に対する議論を通じて、新たな気づきや今後の方向性を見出す場にしたいと考えております。

車両運動性能部門委員会委員長

服部義和 氏



主催

公益社団法人 自動車技術会
〔企画〕車両運動性能部門委員会

協賛(予定)

一般社団法人 日本機械学会

●発行日：2024年11月11日(月)

●申込締切日：2024年11月1日(金)

●原稿締切日：2024年11月5日(火)

●企業ロゴデータをご提供ください。

スポンサー企業募集

本シンポジウムのスポンサーへ申し込みいただきますと、スポンサー特典をご用意しております(裏面参照)。

- 掲載します
 今回は掲載見送ります

[貴社名]

[住所]
〒

[担当者名]

[部署名/役職]

TEL.

FAX.

E-mail

〔広告に関するお問い合わせ先〕 専属広告代理店 株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F

TEL.03-5542-3366 FAX.03-5542-2077

E-mail: jsaead@taiseisha.co.jp

<https://www.taiseisha.co.jp>

プログラム

10:00	開会挨拶	(株)豊田中央研究所／車両運動性能部門委員会委員長 服部義和 氏
	司 会：高橋絢也 氏 (株)日立製作所)	
10:10	駆動力制御の複雑な連成問題を重心6分力で一元化	トヨタ自動車(株) 勝山悦生 氏
11:00	運動知覚 Digital Human Model に基づく乗物酔い・車両運動評価・設計の可能性	奈良先端科学技術大学院大学 和田隆広 氏
11:50	【昼食休憩】	
12:50	ライントレース性向上のカギはばね上運動にあり	日産自動車(株) 田尾光規 氏
13:40	センサでは計測できない感性性能の作り込み	マツダ(株) 吉岡 透 氏
14:30	【休憩】	
14:40	操舵時のヨーとロールの応答関係を考える	神奈川工科大学 山本真規 氏
15:30	パネルディスカッション 誤解しやすいロール運動を再考	
	モデレータ	(株)日立製作所 高橋絢也 氏
	パネリスト	Dynamic Research, Inc. 皆川正明 氏
	パネリスト	神奈川工科大学 安部正人 氏
	パネリスト	神奈川工科大学 山本真規 氏
16:50	挨拶	東京農工大学 Pongsathorn Raksincharoensak 氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

スポンサー企業募集 110,000 円 (税込)

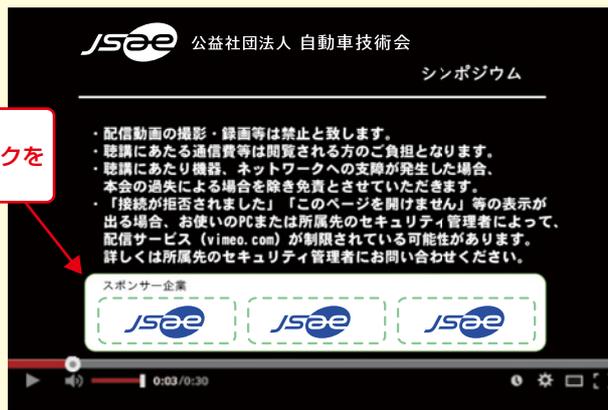
本シンポジウムはスポンサー企業を募集しております。スポンサーへ申し込みいただきますと、スポンサー特典として以下をご用意しております。

スポンサー特典

- ① 本シンポジウムへの参加費 1 名様分 (一般価格 33,000 円) が無料となります。
- ② 自動車技術会ホームページ内、本シンポジウム詳細紹介ページにて、スポンサー企業として貴社ロゴマークを掲載します。
※リンク先はご指定いただけます。
- ③ 本シンポジウムの開始前スライド・休憩中スライド内に、貴社ロゴマークを掲載します。
- ④ 本シンポジウム会場でカタログ等の資料を配布します。



掲載例) 自動車技術会ホームページ内 シンポジウム詳細紹介ページ



開始前・休憩中スライド